

三二

丙  
昭和九年四月十六日  
第七九一號

立案 昭和 年 月 日  
決裁 昭和 年 月 日

爵位課長

宗秩寮總裁

宮内事務官

軍需省軍需官荒木田家壽外一名叙位ノ件

昭和九年四月十六日裁可  
四月十八日達  
四月廿四日官報報告  
臺帳記入

裏面白紙

176



軍需省軍需官荒木田家壽外一名叙位件  
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年四月六日

内閣總理大臣東條英機



内

閣

197

めくれず

裏面白紙

人需位第五四號

案起  
昭和十九年四月五日

裁可  
昭和十九年四月六日  
施行

昭和  
年  
月  
日

内閣總理大臣了

内閣書記官長

内閣書記官

軍需省軍需官荒木田家壽外  
一名敍位ノ件

敍位後退官

内閣

本件ハ敍位後退職官  
付ヲ以テ敍位發令

四號  
 案起  
 昭和十九年四月五日  
 裁可  
 昭和十九年四月六日  
 施行  
 昭和十九年四月六日

陸大臣了  
 内閣書記官  
 内閣書記官

有軍需官荒木田家壽外  
 位ノ件

綬位後退官

内閣

本件ハ綬位後退官ノ者ニ付特ニ  
 付ヲ以テ綬位發令方取計ハレ度  
 内閣

198

内閣人選第五四號

敘從七位

昭和十九年四月七日

軍需省軍需官

荒木田家壽

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十九年四月四日

軍需大臣 東條英機



商工省

位等五五

敘正六位

昭和十九年四月十八日  
陸軍高等官四等

鑛山監督局技師從六位

島田達三

右文武官敘位進階内則第二條ニ依リ謹テ奏ス

昭和十九年四月 日

軍需大臣 東條英機



商工省

180

一九軍需奏第二六四號

軍需省軍需官荒木田家壽敘位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和十九年四月四日

軍需大臣 東條英機



内閣總理大臣 東條英機 殿

商工省

日本標準規格 B 4 (257×354mm)



一九軍需奏第二九三號

鑛山監督局技師島田達三敍位ノ件別紙上奏書進達ス

昭和十九年四月四日

軍需大臣 東條英機



内閣總理大臣 東條英機 殿

商工省

日本標準規格 B4 (257 x 364mm)



182/3



裏面白紙

丙發第九九號

一 鑛山監督司技師從六位島田達三外一名

右 敍位相成候ニ付位記及回送候條傳達方  
御取計有之度候也

昭和十九年七月二十日

宗秩寮總裁子爵 武者小路公共

軍需大臣東條英機殿

癸令土屋嘉吉

一九軍需奉方二六四号(敍日四月七日)

二九三号(日四月十八日)

官内省

二號算紙

1925